

者二百六十五人(一・二パーセント)などを含めて私立大学への進学者が前年度に比して一・九ポイント増加したことなどによる。

学科別に進学率を比較すると、普通科では、前年度より男子が三・七ポイント、女子が一・六ポイント増加し、全体で二・六ポイントの増加となった。また、職業に関する学科では、商業科の女子を除き、前年度を上まわり、全職業学科で一・五ポイントの増加となった。理数科は、例年、卒業生が少なかったため、進学率の変化が比較的大きく本年度は三十一・二パーセントと前年度より六・八ポイント減少した。

(二)各種学校等への入学(表1・2、表3の1・2、表6参照)

予備校を含む各種学校等への入学者は、男子二千六百二十七人(入学率二十三・五パーセント)、女子二千二百二十八人(同十九・六パーセント)であった。

学科別にみると、前年度に比し、農業科・水産科は〇・八ポイント減少したが、他の学科はすべて増加し、全体では一・九ポイントの増加となった。

なお、予備校入学者を含まない各種学校等入学者は、三千四百四十八人(入学率十四・二パーセント)で、前年度より〇・九ポイント増加した。

(三)次年度進学希望者(表2・3参照)

次年度進学希望者数は、男子千六百二十九人(入学率十四・五パーセント)、女子四百五十一人(同四・一パーセント)である。

五十五年度からは全体で九パーセント台が続き、六十一年度は九・四パーセントと前年度より〇・四ポイント減少した。

(四)学部別進学者・入学者(表4参照)

進学者総数五千三百五十四人の内訳は、文科系二千四百二十七人(四十五・三パーセント)、理科系千六百六十四人(三十二・七パーセント)、その他千七百六十三人(三十二・九パーセント)となっている。

(五)大学別進学者(表5参照)

表5は進学した主な大学について、進学者の実数を示したものである。

六十一年度卒業生の国立大学への進学者数は、地元の福島大へは前年度より二十五人減少したが、隣接する筑波大へは十五人、宇都宮大へは十一人、茨城大へは四人、それぞれ増加した。逆に、東北大への進学者は前年度より二十八人、新潟大は一人、それぞれ減少した。また、山形大は前年と同数であった。これらの大学への進学者数ですべての国立大学進学者の七十五・八パ

表4 昭和61年度学部別進学者・入学者数(公立全日制)

区 分	計	A 人文学科	B社会科学			C 理 学	D 工 学	E 農 学	F保 健			G 家 政	H 教 育	I 芸 術	J そ の 他		
			法 政 関 係	商 経 関 係	社 会 関 係				医 学	歯 学	薬 看 関 係						
大 学 学 部	国立	男	618	41	28	156	8	44	152	40	14	1	1	128		5	
		女	270	29	4	26	2	6	7	11	5		2	173		3	
	公立	男	36	5		13		1	4		13						
		女	11	6							3			1	1		
	私立	男	1,671	239	161	479	83	71	473	35	10	13	21		48	15	23
		女	759	305	25	53	59	9	15	9	7	11	69	96	56	31	14
短 期 大 学 本 科	国立	男	16						15				1				
		女	24						1				23				
	公立	男	8			1			2	3			1		1		
		女	122	8		39	16			7			4	27	3	18	
	私立	男	85	1	3	59			10	5			1		4	1	1
		女	1,698	388	4	152	24		5	2			15	499	453	70	86
そ の 他	男	27	1		3				20			2			1		
	女	9	1	1	1	3						0			2	1	
進 学 者 計	男	2,461	287	192	711	91	116	656	103	37	14	27		180	18	29	
	女	2,893	737	34	271	104	15	28	29	15	11	113	622	686	124	104	
	計	5,354	1,024	226	982	195	131	684	132	52	25	140	622	866	142	133	
準 大 学 入 学 者	男				10					2						3	
	女				1												